

2020年4月3日

各位

会社名 株式会社ネクステージ
 代表者名 代表取締役社長 広田 靖治
 (コード番号: 3186 東証・名証第一部)
 問合せ先 執行役員管理本部長 野村 昌史
 (TEL. 052-228-6914)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年1月7日に公表した2020年11月期(2019年12月1日～2020年11月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年11月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正(2019年12月1日～2020年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 130,000	百万円 3,500	百万円 3,350	百万円 2,400	円 銭 31.82
今回修正予想(B)	124,000	850	600	450	5.96
増減額(B-A)	△6,000	△2,650	△2,750	△1,950	
増減率(%)	△4.6	△75.7	△82.1	△81.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年11月期第2四半期)	104,821	3,285	3,194	2,295	32.39

2. 2020年11月期第2四半期累計期間個別業績予想の修正(2019年12月1日～2020年5月31日)

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 125,000	百万円 3,200	百万円 2,300	円 銭 30.49
今回修正予想(B)	119,000	500	300	3.97
増減額(B-A)	△6,000	△2,700	△2,000	
増減率(%)	△4.8	△84.4	△87.0	

3. 第2四半期累計期間業績予想の修正理由

2020年11月期通期第2四半期累計期間の業績につきまして、2019年10月に施行された消費税増税の影響により、消費者の消費意欲の回復が想定以上に戻らず、結果、中古車相場の回復が遅れております。中でも、新規出店、準既存店の寄与もあり、小売販売台数は前年を上回ったものの、計

画通りの販売台数、利益率を確保できない結果となりました。

また、2020年2月以降は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、消費税増税以降減退していた消費意欲がさらに悪化する傾向にある中で、当初計画通りの来店数や利益率を確保できない可能性があると思定しております。

4. 2020年11月期通期連結業績予想の修正（2019年12月1日～2020年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 270,000	百万円 7,800	百万円 7,500	百万円 5,300	円 銭 70.27
今回修正予想（B）	245,000	3,000	2,600	1,850	24.51
増減額（B－A）	△25,000	△4,800	△4,900	△3,450	
増減率（％）	△9.3	△61.5	△65.3	△65.1	
（ご参考）前期実績 （2019年11月期）	219,263	6,085	5,888	4,258	58.27

5. 2020年11月期通期個別業績予想の修正（2019年12月1日～2020年11月30日）

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 260,000	百万円 7,200	百万円 5,100	円 銭 67.61
今回修正予想（B）	236,000	2,400	1,640	21.72
増減額（B－A）	△24,000	△4,800	△3,460	
増減率（％）	△9.2	△66.7	△67.8	
（ご参考）前期実績 （2019年11月期）	210,822	5,711	4,136	56.60

6. 通期業績予想の修正理由

新型コロナウイルス感染症は世界規模で感染が拡大しており、国内外経済に大きな影響を与えております。日本国内におきましても、感染症対策として外出の自粛が今後も続くと思定され、来店数の減少等により計画通りの販売台数の確保が難しくなると想定されます。また、一定期間経済活動を自粛することで、国内の雇用や賃金への影響も考えられることから、中長期にわたり、消費者の消費意欲の低下も見込まれ、弊社の主力事業である車両販売は大きな影響を受ける可能性があると思定しております。

（注）上記の実績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき算出しております。実際の業績は、今後のさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上